

2002 年度事業報告

NPO 法人 ピボットフット

・事業総括

1月から営業・広報活動を行い、実質は2～3月の2ヶ月間の活動で終了した。初めての試みとして手探り状況の中でのスタートではあったが、関係者・組織等への告知は予想以上であった。基本事業であるバスケットボール教室は、小学生を対象に馬込地区からスタートした。参加者の反応・上達度は非常に良く、提供内容は評価していただいた。しかし、まだまだ口込みでの情報伝達故に爆発的な参加者には至らず、当初予算の1/3の結果で終了。事業採算的にはさらなる努力と総合的戦略が必要となる。また、地域との関係強化は各組織の現状把握と人脈等パイプ作りの期間であった。

・事業内容

(1) スポーツ教室事業

- 1) 内 容 半日日帰りでのバスケットボール教室を実施
- 2) 開催日 2003.2/8,15,22,3/1,8,15,22 計7回
- 3) 場 所 馬込中学校・荏原製作所他
- 4) 参加者 指導者/保護者22人 選手/小学生80人

(2) 医学・栄養学セミナー事業

- 1) 内 容 半日日帰りでのセミナーを開催
- 2) 開催日 2003.3.9
- 3) 場 所 大田区産業会館
- 4) 参加者 講師/スタッフ5人 小学生の保護者他12人
- 5) 後 援 大田区教育委員会

(3) 広報活動

- 1) 地元大田ケーブルとの協力関係を構築、スポットでの取材、4/21の番組作成の準備での教室取材
- 2) 2/15 大田区体育指導員40周年記念講演で活動をPR
- 3) 3/1 東京都教育委員会主催地域クラブパレード・スカッションで講演、および東

京都作成地域クラブ リーフレットに掲載

. 会員募集

(1) 正会員 10人

(2) 賛助会員

1) 個人 5人 5口

2) 法人・団体 3社 14口

2003 年度事業報告

NPO 法人地域総合スポーツ倶楽部
ピボットフット

． 総 括

初めて年間通期での企画・運営・渉外・広報等の活動を行った。まだまだ手探り状況の中での1年間ではあったが、地元関係者・諸団体等への告知・理解・応援は予想以上で「+α」での露出も増えた。基本事業であるバスケットボール教室は、小学生で2クラス、中学生で3クラスがスタートし約100人の入会者を迎えた。また、テニス教室や行政からの依頼で高齢者対象の健康体操教室もスタートし、それぞれ各教室に年間延べ2450人の参加者となった。参加者の反応・上達度は非常に良く、倶楽部の考え方や提供内容も評価していただけた。しかし、まだまだ口込みでの情報伝達故に爆発的な参加者には至らず、事業採算的にはさらなる努力と運営面も含めて総合的な改善がより必要である。また、地域との関係強化は各組織の現状把握と人脈等パイプ作りに専念した1年であった。スポーツ関係団体以外での関係も作ることができた。特に、大田観光協会の発足に合わせ理事就任要請もあり、今後地域とスポーツとの関係をより強化する絶好な機会となった。さらに、大田区より区主催の「区民スポーツまつり」や「大田ふれあいフェスタ」等にも参加要請を頂き、地元との密着感も出てきた。反面、課題として、安定的な会場確保と指導者の確保が大きなテーマとなる。

． 事業内容

(1) スポーツ教室事業

1) バスケットボール教室

小学生	馬込地区	2・4 土/月午前	4月～	馬込中学校体育館
				入会者33人、年34回、延べ492人参加
	蒲田地区	1・3 土/月午後	5月～	蓮沼小学校体育館
				入会者25人、年27回、延べ430人参加
中学生	蒲田地区	1・3 日/月午前	6月～	出雲小学校体育館
				入会者8人、年34回、延べ136人参加
	矢口地区	2・4 金/月夕方	12月～	矢口中学校体育館
				入会者32人、年6回、延べ163人参加
	品川地区	1・3 水/月夕方	1月～	浅間台小学校体育館
				入会者15人、年7回、延べ67人参加

厚木キャンプ 期 日 2003年8月6～8日(2泊3日)

場 所 厚木米軍基地

参加者 小学生19人、中学生2人

主 旨 国際親善、異文化交流

八丈島キャンプ 期 日 2003年8月23～25日(2泊3日)
場 所 八丈島
参加者 小学生7人、保護者3人、スタッフ2人
主 催 東京都教育委員会「親子ふれあいバスケ
ボール交流大会」

2) テニス教室

対 象 中学生から一般
開催日 2回/月 日曜日午前 年21回開催
参加者 入会者26人、延べ305人参加
場 所 都立蒲田高校
内 容 初級・中級者

3) 健康体操教室

対 象 洗足地区50歳以上の高齢者
開催日 毎週金曜日の午後 年間三期で開催 年33回開催
参加者 入会者47人、延べ857人参加
場 所 大田区洗足文化センター体育室
内 容 高齢者向け健康体操
後 援 大田区教育委員会

(2) 医学・栄養学セミナー事業

- 1) 開催日 2004.2.9
- 2) 場 所 大森スポーツセンター小ホール
- 3) 参加者 34人
- 4) 後 援 大田区教育委員会
- 5) 内 容 「運動効果を高める最新の栄養学」

(3) イベント事業

1) 大田バスケボールフェスタ(秋)

開催日 2003年9月27～28日
場 所 大森スポーツセンター
参加者 1100人
後 援 大田区教育委員会
内 容 1) ラグビースクールホームゲーム
中学生選抜チームで国際親善試合、シュートチャレンジ

2) 大田バスケボールフェスタ(冬)

開催日 2004年2月7～9日
場 所 大森スポーツセンター
参加者 1450人

後 援 大田区教育委員会
内 容 11' ラグ イッキーズ ホームタウンゲーム
小学生選抜チームで国際親善試合、
3on3・シュートチャレンジ等イベント

3) キャンプ(小学校大田区選抜チーム)

開催日 2004年2月7~9日
場 所 平和島ユースセンター / 大森スポーツセンター
参加者 宿泊54人、日帰り21人
後 援 大田区教育委員会
内 容 バスケボールキャンプ

4) 区民ふれあい祭り

開催日 2003年11月15~16日
場 所 平和島
参加者 1400人
主 催 大田区、OTAふれあいフェスタ実行委員会
内 容 ボールゲーム、シュートチャレンジ等

5) 大田スポーツまつり

開催日 2003年10月13日(体育の日)
場 所 荏原製作所体育館
参加者 90人
主 催 大田区体育協会、スポーツ振興課
内 容 シュートチャレンジ、シュートクリニック等

6) イベント後援 大田バスケットボールファスタには多くの方のご後援を頂いた
大田区教育委員会、(財)大田区体育協会、大田区体育指導員協
議会、東京都バスケットボール連盟、東京商工会議所大田支部、大田
区観光協会、大田区商店街連合会、NPO法人大田まちづくり芸
術支援協会、件件推進委員会、スカイA、(株)大田ケーブルネットワーク

(4) 指導者派遣事業

1) 中学生スポーツ教室指導員

主 催 大田区教育委員会
開催日 年間25回
場 所 雪谷中学校体育館
参加者 区内中学生延べ234人参加
内 容 バスケボール教室

2) 東京都教育委員会主催セミナー講師派遣(理事長)

開催日 2004.2.14 と 20 日
場 所 東京都教育委員会調布庁舎
参加者 東京都地域スポーツクラブマネージャー、コーディネーター 60 人
内 容 地域スポーツクラブに求められる一貫指導体制

3) 蓮沼小学校 PTA 講演会講師派遣 (理事長)

開催日 2004.1.17
場 所 大田区立蓮沼小学校
参加者 蓮沼小学校保護者、児童 約 40 人
内 容 スポーツと健康について

(5) 広報活動

1) 大田ケーブル

「じゃんじゃかオ～タウン」でピットフットの紹介
「インフォメーションポケット」で各教室、キャンプ、フリスの紹介 7 回
「チャンネルガイド」でクラブの紹介

2) 東京都教育委員会広域スポーツセンター作成「地域スポーツクラブ」紹介ビデオで
紹介

3) NHK-BS2

健康に関するセミナー視聴者参加番組に出演
東京都 1000 人で紹介

4) 大田区産業振興課

みみたこ大田メールマガジンと機関誌で紹介
おおたまちづくり・商業活性化等ホームページで 2 度紹介
まちに活第 6 号で紹介

5) 月刊「おとなりさん」10 月号の NPO 特集で紹介

6) 月刊「いけがみ」10 月号で人物紹介

・ 会員募集

(1) 正会員 11 人

(2) 賛助会員

1) 個人 11 人 11 口

2) 法人・団体 4 社 14 口

2004 年度事業報告

NPO 法人地域総合スポーツ倶楽部
ピボットフット

．総 括

2年目の年間通期で企画・運営・渉外・広報等の活動を行った。まだまだ手探り状況の中での活動ではあったが、地元関係者・諸団体等への告知・理解・応援は予想以上で「カメラ」での露出も増えた。基本事業であるバスケットボール教室は、小学生で3クラス、中学生で3クラスとなり140人の入会者を迎えた。また、テニス教室で22人、高齢者対象の健康体操教室で49人、2004年度新規教室でのチアリーディングでは44人の入会者で総数255人となり、各教室合計で年間延べ282回の開催で4826人の参加者となった。さらに、大田区の行事やバスケットフェスタ等の主なイベントに計6780人の参加者を得た。其々の参加者の反応・上達度は非常に良く、倶楽部の考え方や提供内容も評価していただけた。

さらに、本年度はスポーツ振興くじ助成金「toto」より地域総合型スポーツクラブ活動に助成金を頂く事ができ、財政的に大きな力となったことは言うまでも無く、文部科学省が推進している地域総合型スポーツクラブに関する公共機関より、我々の活動が評価頂けたことが大変大きな励みとなった。

しかし、まだまだ口込みでの情報伝達故に爆発的な参加者には至らず、事業採算的にはさらなる努力と運営面も含めて総合的な改善がより必要である。また、地域との関係強化は、各組織の現状把握と人脈等パイプ作りに専念した1年であった。スポーツ関係団体以外での関係も作ることができ、今後地域とスポーツとの関係をより強化する絶好な機会となった。さらに、大田区より区主催の「区民スポーツまつり」や「大田ふれあいフェスタ」等にも参加要請を頂き、地元との密着感も出てきた。反面、課題として、安定的な会場確保と指導者の確保が大きなテーマとなった。

．事業内容

(1) スポーツ教室事業

1) バスケットボール教室

小学生	馬込地区	2・4土/月午前	4月～	馬込中学校体育館
				入会者15人、年26回、延べ227人参加
	蒲田地区	1・3土/月午後	4月～	蓮沼小学校体育館
				入会者22人、年27回、延べ446人参加
	出雲地区	1・3木/月夕方	4月～	出雲小学校体育館
				入会者30人、年45回、延べ697人参加

中学生 蒲田地区 1・3日/月午前 4月～ 出雲小学校体育館
入会者19人、年29回、延べ235人参加
矢口地区 2・4金/月夕方 4月～ 矢口中学校体育館
入会者30人、年26回、延べ393人参加
品川地区 1・3水/月夕方 4月～ 浅間台小学校体育館
入会者24人、年45回、延べ654人参加

指導者講習会

期 日 2004年5月～ 1回/月
場 所 都立蒲田高校体育館
参加者 指導者10人
主 旨 基本技術の習得と指導方について

倶楽部交流試合

期 日 2005年3月20日
場 所 荏原製作所体育館
参加者 小中学生45人
主 旨 教室間での交流

2) テニス教室

対 象 中学生から一般(14～54歳)
開催日 2回/月 日曜日午前 年24回開催
参加者 入会者22人、延べ384人参加
場 所 都立蒲田高校テニスコート
内 容 初級・中級者

他倶楽部交流試合

期 日 2004年11月7日
場 所 都立蒲田高校テニスコート
参加者 38人
主 旨 他倶楽部との交流

3) 健康体操教室

対 象 洗足地区53～84歳の中高齢者
開催日 毎週金曜日の午後 年38回開催
参加者 入会者49人、延べ1064人参加
場 所 (株)ニチレイ研修センター体育室
内 容 高齢者向け健康体操

体力アップ、スタイルアップ特別講座開催

期 日 2004年4月/4回シリーズ

場 所 洗足区民センター体育室
参加者 120 人
主 旨 健康運動の理論と実践

フィットネス全国大会に参加

期 日 2004 年 10 月 22 日
場 所 駒沢村北公園体育館
参加者 5 人
主 旨 他倶楽部との交流

4) チアリーディング教室

対 象 幼稚園児～小学生
開催日 毎週金曜日の午前 10 月～年 22 回開催
参加者 入会者 41 人、延べ 726 人参加
場 所 雪谷中学校体育館
内 容 チアーの基礎

大田バスケットボールフェスタに参加

期 日 2005 年 2 月 6 日
場 所 大森スポーツセンター
参加者 41 人
主 旨 バスケットボール試合でのチア

(2) 指導者セミナー事業 (2004 年度第一回)

- 1) 開催日 2004.7.11
- 2) 場 所 荏原製作所体育館会議室
- 3) 参加者 54 人
- 4) 内 容 「熱中症対策とテーピング理論・実践」

(3) 指導者セミナー事業 (2004 年度第二回)

- 1) 開催日 2004.10.2
- 2) 場 所 大森スポーツセンター会議室
- 3) 参加者 46 人
- 4) 内 容 元バスケットボール全日本監督 小浜元孝氏による「コーチとは！！選手とのふれ合い」をテーマに講師の体験を基に選手の影響を考える

(4) イベント活動

- 1) 大田バスケットボールフェスタ (秋) の運営協力
開催日 2004 年 10 月 2 日

場 所 大森スポーツセンター
参加者 1280 人
後 援 大田区教育委員会
内 容 IFA ヲ イキズ ホームタウンゲーム
中学生選抜チームで品川区中学生選抜との交流試合（男女
2 試合）シュートチャレンジ

2) 大田バスケットボールフェスタ（冬）の運営協力

開催日 2005 年 2 月 5 ~ 6 日
場 所 大森スポーツセンター
参加者 1833 人
後 援 大田区教育委員会
内 容 IFA ヲ イキズ ホームタウンゲーム
小学生選抜チームで他区交流試合（男女 2 試合）
3on3・シュートチャレンジ等
放 送 初めて大田ケーブルテレビで全 3 試合生中継を実施

3) 大田区立「くすの木公園」ナイキフープ寄贈の協力

時 期 2004.6 月
場 所 「くすの木公園」南蒲田 2 丁目
内 容 公園内にバスケットボールゴール、コート一式の寄贈
に協力

4) 入新井キッズフェスティバルにバスケットボールで参加

開催日 2005 年 6 月 6 日
場 所 入新井特別出張所
参加者 50 人
主 催 大森駅東地区近代化協議会
後 援 入新井自治会連合会
内 容 親子でバスケットシュートチャレンジ

5) チャレンジ USA プレーヤーズ クリニックの運営協力

開催日 2004 年 6 月 19 ~ 20 日
場 所 蒲田女子高等学校体育館
参加者 170 人
内 容 日本国内でのバスケットボールクリニック

6) NBA オザン・エルスレイカス レイカーガールオーディション運営協力

開催日 2004 年 7 月 3 ~ 4 日
場 所 荏原製作所体育館

参加者 120人
内 容 日本国内でのレカ-ガ-ルオ-デ-ション

7) バスケットボールキャンプ(小学生男女大田区選抜チーム)

開催日 2004年10月1~3日
場 所 平和島ユ-セ-ンター / 大森スポーツセンター
参加者 宿泊63人、日帰り26人
後 援 大田区教育委員会
内 容 バスケットボールキャンプ

8) チアリーダーディングキャンプ

開催日 2005年2月4~6日
場 所 平和島ユ-セ-ンター / 大森スポーツセンター
参加者 宿泊25人、日帰り44人
後 援 大田区教育委員会
内 容 チアキャンプ / 大田フェスタ参加

9) 東京衛生学園主催地域交流イベントに参加

開催日 2004.11.3
場 所 大田区東京衛生学園校舎
内 容 ピボットフットの活動内容を展示

10) 区民ふれあい祭り

開催日 2004年11月13~14日
場 所 平和の森公園
参加者 3400人
主 催 大田区、OTAふれあいフェスタ実行委員会
内 容 シュート・パス・ドリブルチャレンジ等

11) 大田スポーツまつり

開催日 2004年10月11日(体育の日)
場 所 荏原製作所体育館
参加者 132人
主 催 大田区体育協会
内 容 シュートチャレンジ、シュートクリニック等

12) イベント後援 大田バスケットボールフェスタには多くの方のご後援頂きました。
大田区教育委員会、(財)大田区体育協会、大田区体育指導員協議会、東京都バスケットボール連盟、東京商工会議所大田支部、大田区観光協会、大田区商店街連合会、NPO法人大田まちづくり芸

術支援協会、伴件推進委員会、(株)スカイ A、(株)大田ケーブルネットワーク、
クラブニッポン(株)

- 13) イベント協賛 大田バスケットボールフェスタには多くの方からご協賛頂きました。
(株)キリンビバレッジ、(株)ナムコ、(株)タケマエ、(株)スペースセ
ブン、(株)醍醐建設、白銀スポーツ、(株)守半海苔店、(株)スカイ A、
ヒガ・アーツ&メタル(株)、(株)大田ケーブルネットワーク、
(株)スポーツマンシップ、(株)北山、クラブニッポン(株)、東京マ
イクロ(株)、池上本門寺朗峰会館、(株)ニチレイ、

(5) 指導者派遣活動

1) エバラヴィッキーズのテクニカルアドバイザー

期 間 2004.4～2005.3月

場 所 荏原製作所体育館

内 容 エバラヴィッキーズのチーム技術強化に関するアドバイ

派遣者 桑田理事長

2) 中学生スポーツ教室指導員

主 催 大田区教育委員会

開催日 年間 25 回

場 所 雪谷中学校体育館

参加者 区内中学生延べ 231 人参加

内 容 バスケットボール教室

派遣者 中里他 4 人

3) 練馬区 NPO 法人 SSC 谷原主催「遊遊スクール」講師

開催日 2004.4～10月/6回シリーズ

場 所 練馬区総合体育館

参加者 練馬区内中学生 60 人

内 容 バスケットボール教室

派遣者 桑田理事長・宮田

4) 練馬区 NPO 法人総合型スポーツクラブ 平和台主催「バススクール」講師

開催日 2004.10月/4回シリーズ

場 所 練馬区平和台体育館

参加者 練馬区内中学生 30 人

内 容 バスケットボール教室

派遣者 桑田理事長・宮田

5) 練馬区教育委員会主催「NPO 法人の会計事務管理」へ講師

開催日 2004.12.4
場 所 練馬区役所会議室
参加者 練馬区内ｽﾎﾟｰﾂｸﾗﾌﾞ関係者 25 人
内 容 収支計算書、簿記の管理、決算手続きと帳票管理
派遣者 根本理事（税理士）

6) 東京都教育庁主催セミナー講師

開催日 2004.12.5
場 所 東京都教育委員会調布庁舎
参加者 東京都地域ｽﾎﾟｰﾂｸﾗﾌﾞマネｰｼﾞｬｰ 44 人
内 容 地域スポーツクラブの運営の実際
派遣者 桑田理事長

7) 東京都教育委員会主催セミナー講師

開催日 2004.12.18
場 所 駒沢川北公園内会議室
参加者 東京都地域ｽﾎﾟｰﾂｸﾗﾌﾞｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ 19 人
内 容 地域スポーツクラブにおける競技力向上の取り組み
派遣者 桑田理事長

8) 蓮沼小学校夏休みワカスカール講師

開催日 2004.8.16
場 所 大田区立蓮沼小学校
参加者 蓮沼小学校児童 42 人/ﾊﾞｽｹｯﾄﾞｰﾂ選手 12 名
内 容 ﾊﾞｽｹｯﾄﾞｰﾂの選手とﾊﾞｽｹｯﾄﾞｰﾂボール
派遣者 桑田理事長・坂根副理事長

9) NPO 法人マリッパ松島ｽﾎﾟｰﾂｸﾗﾌﾞ主催ﾊﾞｽ教室に講師

開催日 2005.1.29
場 所 宮城県松島第二小学校体育館
参加者 小学生 56 人
内 容 バスケットボールの基本技術
派遣者 桑田理事長

10) 東京ダイヤモンドクラブ主催「インサイト」セミナー講師派遣

開催日 2005.3.27
場 所 世田谷区池尻区民センター
参加者 一般 30 人
内 容 「青少年の育成はスポーツ精神から」公演
派遣者 桑田理事長

(6) 広報活動

1) 大田ケーブルテレビ

2005.2月大田バスケットボールフェスタ全3試合を生中継

「チャンネルガイド」でクラブの紹介

2) 大田区社会教育情報 2004.12月号でバスケットボールフェスタが紹介

3) NHK 総合テレビ

2004.12.19 放送「日曜スタジオパーク がんばれ！利樹くん」に
地域活動としてのチアが出演

4) 財団法人日本体育協会

2004.11.20 日発行「指導者のためのスポーツジャーナル」

座談会スポーツにできること「スポーツは一つ」で桑田理事長が
パネラー参加

5) 内閣府広報室

2005.3.1 日発行「キャビネット」

自治体と NPO との協働 地域スポーツ振興のコラムでピボット
フットがいつでも誰でも参加できる地域密着型スポーツクラブと
して紹介

・ 会員募集

(1) 正会員 11人

(2) 賛助会員

1) 個人 11人 11口

2) 法人・団体 4社 14口